

医療・介護・福祉業界で 「個人」としてのキャリアを考える

■第1回：総論・考え方編

天晴れ介護サービス総合教育研究所 株式会社
代表取締役 榊原 宏昌

ご受講にあたって

■第1部 13:30～16:00

zoomセミナー（参加者の**お名前やお顔は出ません**）

ご意見/ご感想/ご質問（チャット）に対し**リアルタイムに応答**

※「**すべてのパネリスト**」宛にチャットをお願いします

■第2部 16:00～17:00

希望者による口頭でのご質問・ご相談・他の参加者との交流等
参加者の**お名前やお顔は出ます**（ビデオOFFは可能）

■事前に資料送付、セミナー後に「**動画データ**」と「**資料**」を送付します

※急用やネット環境不良等の場合は後日動画でご視聴下さい

※**法人内のみ**のご活用にとどめて下さい

■動画＋資料は**一般販売**もさせていただきます（**以前のものもご視聴可能!**）

講師プロフィール

昭和52年、愛知県生まれ 介護福祉士、介護支援専門員

京都大学経済学部卒業後、特別養護老人ホームに介護職として勤務

社会福祉法人、医療法人にて、生活相談員、グループホーム、居宅ケアマネジャー、

有料老人ホーム、小規模多機能等の管理者、新規開設、法人本部の仕事に携わる

15年間の現場経験を経て、平成27年4月「介護現場をよくする研究・活動」を目的として独立



著書、雑誌連載多数。講演、コンサルティングは年間300回を超える

4児の父、趣味はクラシック音楽。ブログ、facebookは毎日更新中、日刊・週刊のメルマガ配信中

Zoomセミナー、動画講座も配信中。介護の読書会、介護現場をよくするオンライン・コンサルティング 主催

天晴れ介護サービス総合教育研究所 <https://www.appare-kaigo.com/> 「天晴れ介護」で検索

■HMS介護事業コンサルタント ■WJU介護事業運営コンサルタント

■C-M-A-S介護事業経営研究会スペシャリスト ■全国有料老人ホーム協会 研修委員

■日本福祉大学 社会福祉総合研修センター 兼任講師 ■一般社団法人 考える杖 理事

■稲沢市介護保険事業計画策定委員会、地域包括支援センター運営協議会、地域密着型サービス運営委員会委員

■出版実績：日総研出版、中央法規出版、ナツメ社、メディカ出版、その他多数

■平成20年第21回GEヘルスケア・エッセイ大賞にてアーリー・ヘルス賞を受賞

■榊原宏昌メールアドレス sakakibara1024@gmail.com

介護現場をよくする研究・活動



- facebook、ブログ等を毎日更新、情報発信
- メルマガ（日刊：介護の名言、週刊：介護現場をよくする研究&活動通信）
- 以上の情報はHP（「天晴れ介護」で検索）よりどうぞ

はじめに

「個人」としてのキャリア、というところ
「独立」「起業」を思い浮かべる人が多いと思います。

ただ、「独立」だけが選択肢ではないと考えます。
多くの法人さん、経営者の方とお仕事をする中で、
改めて「組織の中核で経営者を支える生き方」も素晴らしいと思います。
そして、「副業」もしやすい世の中となりました。
「個人」として、価値を発信・提供しやすい時代になりました。

このような時代、環境のもと、改めて医療・介護・福祉業界における
「個人」としてのキャリアを考えてみたいと思います。
それは、自分自身が20歳の時から今に至るまで、
ずっと考え続けてきたことでした。
私自身の考えてきたことや体験、現在進行形の目標が、
皆さんにとって何かしらのヒントになればうれしいです。

はじめに

組織人として	専門職としてサービスを提供／人材育成
	現場マネジメント（現場管理者）
	経営マネジメント（組織の中核）
副業	個人の自立×会社の成長
独立	自身が経営者として事業を行う
組織化	人を束ねる、質量ともにより多くの価値を提供する

個人キャリアコース(全5 回)

■10月26日 (月) 14:00 – 16:00

今回「**プレ講座**」

■11月27日 (金) 13:30 – 17:00

第1回「**総論・考え方編**」

■12月26日 (土) 13:30 – 17:00

第2回「**副業のコンプライアンス (仮題)**」

■1月29日 (金) 13:30 – 17:00

第3回「**副業で成長する (出版、オンライン発信、研修講師等)**」

■2月26日 (金) 13:30 – 17:00

第4回「**組織人として生きる (専門職、マネジメント、経営の中核)**」

■3月26日 (金) 13:30 – 17:00

第5回「**独立、事業化そして組織化**」 & 「**全5回のまとめ**」

天晴れ介護サービスのホームページ（「天晴れ介護」で検索）より
11月よりお申込み、受付を開始します！（第1回ならOKです）

➤単発でのご受講が可能です。

➤全5回コースをご受講の場合は約1回分お安くなります。

ある会社の経営計画書より

人は、みな、豊かでなければならない。

我々のお客様、我々の仲間、わが社に関係のある人は、すべてどうしても豊かにならなければならないというのが、私の企業経営の基本理念であります。この基本理念に、少しでも近づくために、私が全精魂をかたむけて、会社の存続と発展のために、我々一人一人が、やらねばならぬ目標と、お客様に対する姿勢と、会社運営に対する私の考え方、心がまえを書きあらわしたものが、この経営計画書であります。

我々は、政治家でもなければ、役人でもありません。ましてや宗教家、教育者、芸能人でもありません。会社に働くからには、我々の提供する商品なり、技術・技能・サービス等について、お客様に、その価値を認めて頂き、その代償としての代金を戴くことにより利益をあげ、我々の仲間には、より高い報酬を、株主には安定配当を、国家・地方公共団体には税金を、というのが、会社の基本的役割であると思います。

ある会社の経営計画書より

つまり、会社は利益を上げることが第一義であります。しかし、金儲けのためなら、どんな手段を使ってもいいのかということになると、これは話が別のものになります。これからの時代を生きてゆくために必要なもの、又、一番大切なものは……と考えてみました。

人はパンのみにて生きるものにあらず、と聖書に書いてあります。貧しい時代ならば、その日のパンのために、嫌な仕事でも我慢していたでしょうが、今の日本ではもう食べものだけのために働くという人はほとんどいなくなりました。衣食足りて礼節を知る、という言葉がありますが、社会が豊かになるにつれて、人間のプライドも高くなるものです。

今は、人から無視されたり、気づかってもらえなかったりすると、生きるのが悲しいと思うような時代なのです。人間が弱くなったとも言えますが、そういう時代なのだからやむを得ないことであります。この状態は、社外も、社内もみな同じだと考えなければなりません。この新しい時代に対応できなければ、取り残されるだけなのです。

ある会社の経営計画書より

(中略)

もちろん、我々の生活の資は、すべてお客様からいただいているのですから、お客様第一主義を更に深め、我々の行動（考動）の隅々にまで、徹底する必要があります。ここに書いてある目標と方針は、お客様の変化に対応して、我が社が生き残り、そして発展してゆくために、やり遂げなければならない、必要最小限のことをまとめたものです。

(後略)

※1992年に出版された経営計画書実例集より

コースを始めるにあたって

- ・ 具体的な数字も入れたお話をしたい
- ・ 一見矛盾することもある
- ・ 違和感があることこそ学びになることも
- ・ 耳障りが悪いことも言う（段々エスカレートする予定…！？）
- ・ 成長はコンフォートゾーンを出ること！

弊社の特徴と実績

■特徴

- ・介護現場15年間×コンサルティングの**豊富な実務経験**に基づく内容
- ・誰が聞いても分かりやすい、**実践的で明解なコンセプト&ノウハウ**を提供
- ・**現場の改善から事業マネジメントまで**、経営と現場をつないで法人全体の目標達成に役立つ内容

■実績（コンサルティング／研修講師／執筆）

- ・15年間の介護現場経験の後、6年前に独立開業
- ・コンサルティング先は、常時10～15法人
- ・他社セミナーは、月間10本程度
- ・自社セミナー（主にzoom）は、月間10本程度
- ・著書は13冊
- ・年間売上は〇〇万円前後



現在に至るまでの経緯

■なぜ介護の仕事に就いたのか？

- ×先見性、やりたい仕事なかった
- 福祉やりたいなら官僚？研究者？

■なぜ独立したいと思ったのか？

- はじめから独立を考えていたわけではなかった
- 同じ制度のもとでどこまでできるか？

■どうやって本を出すことができたのか？

- 職場における矛盾、葛藤、悩みから
- 自身の得意分野、こだわりがあるからこそ見えるものがある
- 職場で使った資料、ブログ、自費出版

現在に至るまでの経緯

■セミナーの仕事はどうやって得たのか？

- 自費出版の本がきっかけ、形があることは大きい
- はじめの仕事は3時間の講演……

■本業と副業はどうやって両立させたのか？

- 入社時から経営者には伝えていた
- 本業に迷惑をかけない+本業にプラスに
- 副業のヒントは現場にある！（事業、商品・サービスのヒントと同義）
- 副業の時の時給は……書籍、講師など
- 確定申告も（1年分ためて税理士さんに丸投げ…、開業届も）

■独立の時期はどうやって決めたのか？

- 新設特養の施設長のお話を頂いて…
- ある意味、外圧的に仕方なく、という時期

現在に至るまでの経緯

■独立してからはどうやって仕事を得たのか？

- 前職場と業務委託契約（週2回、〇円）、最終的にコンサルへ移行
- 最初の年は100回近くセミナーを受講しに行った
- 仕事は「人」からしか来ない
- 受けてから必死で準備するの繰り返し…！（できそうと思われた！）

		2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)
コンサルティング	契約数	3	6	14	20	20	
研修・講演	本数	52	72	87	65	65	
年間稼働 (コンサル・研修等)	回数	100	200	300	300	300	
著書	冊数(累積)	7	8	9	13	14	
雑誌	件数	9	26	14	35	20	

今後の目標・ビジョン

- 介護現場をよくするコンセプト&ノウハウの確立
- 実際の介護事業の運営（モデルケースを自ら作りたい）
- 良質な介護&介護現場のエッセンスを集めた〇〇を作りたい
- その他……

※介護現場をよくする研究&活動（教育&事業所&???)
どこまでやれるか……!?

個人としてのキャリアを考える

本コースは、事業経営実践塾と表裏一体として作った

事業経営実践塾がコンサルティング内容をお話したものとするなら、
本コースは、**自分自身の仕事論であり人生観**を前面に出した内容

- ・ 仕事、生き方についての基本的な考え方
- ・ キャリアについて
- ・ 独立、事業化について
- ・ 自信をどうやってつけるかについて
- ・ 学び方、モチベーションについて

仕事論・人生観についての**コンセプトとノウハウ**をお話します

正社員の副業について

日本経済新聞

朝刊・夕刊 ストーリー

トップ 速報 マネー 経済・金融 政治 ビジネス マーケット テクノロジー 国際 オピニオン スポーツ 社会・く

正社員の副業解禁 ロート製薬 はたらく

2019/6/3 7:00

保存 共有 印刷 印刷 ツイット Facebook その他

ビール造り、社内で生かす

カフェ運営やビール造り——。すべてロート製薬の社員の「お仕事」だ。といっても社内業務ではなく、副業先でのもの。正社員の副業を解禁する「社外チャレンジワーク制度」をこれまでに約70人が利用した。社内の異なる部署を掛け持ちできる制度も導入しており多岐にわたる経験を通じ、社員の成長を後押ししようとしている。



正社員の副業について

「1つの会社だけでは個人の成長に限りがある。外にも目を向けたいといけないう。副業制度を導入する社内プロジェクトのリーダーを務めたのが、メディア&プロモーション部の墨田康男副部長。同氏はその狙いを熱っぽく語ってくれた。「個人の成長」をテーマに約40人が合宿などで半年間議論して編み出し、2016年2月に始まった。

対象は国内に約1400人いる正社員のうち勤続3年以上。就業時間外や休日を使って社外で働く。希望する社員から届け出を受け取った人事総務部が情報が漏れる恐れや本業への支障、健康面で問題がないかなどをチェック。その上で部署の上司と相談して決める。人事総務部の山本明子副部長によると「基本的に副業をとめることはほぼない」という。

薬剤師や大学のキャリアセンターなど副業先は様々だ。そこで身に付けた能力が社内の業務に生きることがある。自宅がある奈良市でクラフトビール造りを手掛ける市橋健さん。ロートでは農業や食品関連の仕事に携わる。この副業で営業や経理なども経験し「ロートでも違う部署の考えを理解できるようになった」と話す。

正社員の副業を解禁する「社外チャレンジワーク制度」を導入

大学のキャリアセンターやクラフトビール開発などに携わる

社内ではできない経験を積み、社員にも会社にもプラスに

⊕画像の拡大

別の人事総務部の社員も大学のキャリアセンターで働き、学生に就職活動を助言している。結果として就活生の考え方を知り、企業間の競争が激化する新卒採用にも生かされたという。

山本副部長も「本業への支障はない。むしろ相乗効果が出ている。個人の自立が会社の成長につながる」と話す。今後は副業制度を使う社員を100人にまで増やしていきたいという。

副業以外にも社内の複数の部署や担当を兼務する「社内ダブルジョブ制度」もあり、約60人が活用している。営業部と人事総務部などの事例があるという。

正社員の副業について

日本経済新聞

朝刊・夕刊 ストーリー

トップ 速報 マネー 経済・金融 政治 ビジネス マーケット テクノロジー 国際 オピニオン スポーツ 社会

みずほが週休3～4日制 希望者、自分磨く時間に

金融最前線 金融機関

2020/10/7 10:37

保存 共有 印刷 印刷 ツイット Facebook その他



「金融ニッポン」のトップシンポジウムで講演するみずほフィナンシャルグループの坂井辰史社長（6日、東京都千代田区）

みずほフィナンシャルグループは、希望する社員が週休3日や4日で働ける制度を12月から各社で順次始める。休日を使って資格や専門知識を取得し、それぞれの業務やセカンドキャリアの充実に生かしてもらおう。銀行や証券、信託銀行に勤める計4万5千人程度から希望者を募る。柔軟で多様な働き方を認める動きが大手行で広がってきた。

正社員の副業について

坂井辰史社長が6日、日本再生に向けた金融の役割を探るプロジェクト「金融ニッポン」のトップシンポジウム（主催・日本経済新聞社）で明らかにした。

増えた休日を活用し、資格学校や大学院、ビジネススクールで知識やスキルを磨くことを想定している。制度の導入に向け、従業員組合との協議を進める。

利用にあたっては土日に加え、毎週決まった曜日を休みとする。週休3日以上を本格的に導入するのは3メガバンクで初めて。給与は週休3日だと従来の8割、週休4日の場合には6割まで減る。

新型コロナウイルスの流行で「満員電車で揺られながら通勤する危うさが浮き彫りになった」（坂井社長）ことから、柔軟な働き方も選びやすくする。デジタル化で生まれた店舗の余剰スペースをサテライトオフィスに転用したり、業務の繁閑に応じて働けるフレックスタイム制の対象者を広げたりする方針だ。

三井住友銀行も資格の取得や語学の習得に充てられる「キャリアデザイン休職制度」を昨年始めた。三菱UFJ銀行は在籍しながら留学や起業に挑める「チャレンジ・リーブ」と呼ぶ制度を導入。社外で多様な経験を積むことを評価する土壌をつくるねらいもある。

正社員→個人事業主へ

日本経済新聞

朝刊・夕刊 ストーリー

トップ 速報 マネー 経済・金融 政治 ビジネス マーケット テクノロジー 国際 オピニオン スポーツ 社会・く

電通、社員230人を個人事業主に 新規事業創出ねらう

2020/11/11 20:32

保存 共有 印刷 印刷 ツイット Facebook その他



電通は一部社員を業務委託に切り替える

正社員→個人事業主へ

電通は一部の正社員を業務委託契約に切り替え、「個人事業主」として働いてもらう制度を始める。まずは2021年1月から全体の3%に相当する約230人を切り替える。電通では副業を禁止しているが、新制度の適用を受けると兼業や起業が可能になる。他社での仕事を通じて得られたアイデアなどを新規事業の創出に活かしてもらう考えだ。

新制度の適用者は、営業や制作、間接部門など全職種の40代以上の社員約2800人を対象に募集した。適用者は早期退職したうえで、電通が11月に設立する新会社と業務委託契約を結ぶ。契約期間は10年間。電通時代の給与を基にした固定報酬のほか、実際の業務で発生した利益に応じてインセンティブも支払われる。

適用者は電通社内の複数部署の仕事をするほか、他社と業務委託契約を結ぶこともできる。ただ競合他社との業務は禁止する。電通は「新しい働き方を求める社員の声に応じて制度導入を決めた」と述べ、人件費縮小などリストラ策ではないとしている。健康機器大手のタニタ（東京・板橋）でも正社員の一部を個人事業主に切り替える制度を導入している。

仕事・生き方について

- ・ 時間 = 命、そして、時間は〇〇で代替できる部分も
- ・ 存在対効果
- ・ ノブレスオブリージュ
- ・ 頼まれごとは試されごと
- ・ 創意工夫は無尽蔵
- ・ 一貫性と柔軟さ、変えてはいけないものと変化させるもの
- ・ 成功の反対は〇〇（失敗は途中経過）、1勝9敗、がっかりだらけ、打席に立つこと
- ・ 成功とは目標の達成であり、その過程である
- ・ 目標とは手に入れたい結果 / 目標とは生き延びる条件 + 社長の意思
- ・ 全ては選択、メリット・デメリットを考える、いずれにしても選べることは幸せ
- ・ 破壊と創造、創造的破壊
- ・ 細分化と明確化、決めると他は得られなくなる、ただし決断がエネルギーを生む
- ・ 今を肯定しつつ、よりよい未来を志向する、自分自身に対する好奇心と期待
- ・ 幸運は強い意志を好む

仕事・生き方について

- ・人ができていることは自分もできるかも？
そして、自分が抱えている課題は誰かが既に解決しているかも？
- ・好きな人の数がその人の器の大きさ
- ・真面目、素直、一生懸命
- ・それでもなお・・・、どんな時も・・・
- ・仕事の報酬は仕事
- ・過ぎれば、毒
- ・楽をすると無能になる
- ・人によって見える景色が違う
- ・良好な環境は自ら作る
- ・時間を味方につける、放置することで問題が大きくなるのは時間を敵に回している
- ・全ての人には世界を変えたいと思っているが、自分を変えようとは思っていない
- ・責任感（諦めない、正当化しない、卑下しない、何かに責任をなすりつけない）
- ・繊細でありながら余裕を持つ、何も感じなくなることを強さと勘違いしない
- ・心は放っておくと雑草だらけになる

キャリアについて

- ・ ライスワーク、ライクワーク、ライフワーク、ライトワーク
- ・ ジョブ、キャリア、コーリング
- ・ 内的キャリア（他者からは分からない、やりがい、収入や肩書等ではないもの）
- ・ 外的キャリア（他社から認識されるもの、収入、昇格、一流企業等）
- ・ ライフキャリア（プライベート、趣味、家族、ボランティア等）
- ・ ワークキャリア（仕事上のもの）
- ・ 人生の8分野、ワークライフバランス（ワークライフハーモニー）

趣味・楽しみ	社会貢献	仲間
仕事・作品	経済・お金・モノ	
健康・体力	家族	スキル・教養

キャリアについて

- ・自分の立ち位置、現在地を知る知性と、自分が変わらなきゃと思える謙虚さ
- ・現在地と目的地が設定できるとナビが機能する
- ・未来志向ばかりだと不安になる、感謝を忘れると不安になる
- ・基本的には今を肯定するとよいが、ベストの敵はベターであることも知る
※goodはgreatの敵とも言う
- ・長期戦になると人柄が武器になる！

キャリア・アンカーとは

「キャリア・アンカー」とは、MITのエドガー・H. シャイン教授(組織心理学者)が提唱しているキャリア形成の概念。キャリアにおけるアンカー(錨=不動点)を指す。個人が自らのキャリアを形成する際に最も大切で、他に譲ることのできない価値観や欲求のこと、また、周囲が変化しても、自己の内面で不動なもののことをいう

1. 専門・職能別・・・自分の技能・専門性が高まり、活用できること
2. 全般管理・・・組織の中で、責任のある役割を担うこと
3. 自立・独立・・・仕事を自分のやり方で仕切っていくこと
4. 保障・安定・・・会社の雇用保障などの経済的な安定のこと
5. 独創性・・・クリエイティブに新しいことを生み出す、会社や事業を起こす
6. 奉仕・社会貢献・・・社会に貢献したり、奉仕したりすること
7. 純粋な挑戦・・・解決困難な問題に挑むこと
8. ライフスタイル・・・個人的な欲求と家族・仕事とのバランスを調整すること

強みとやりたいこと

■強みとやりたいことを見つける

- ・強みは掛け算、100人に1人の才能 $\times 3 = 10000$ 人に1人、 $A \times B \times C$ のブレンド
- ・オリジナルにこだわり過ぎない、真似から入る、TTP
- ・目の前のことに一生懸命取り組むことは重要
- ・小さな行動をたくさん起こす
- ・得意なこと、好きなこと、人の役に立つこと
- ・強み = 実績 \times らしさ
- ・性格 = 考え方と行動の習慣

※参考、カーネギーが提唱する本の読み方について

まずは速読せよ、何度も繰り返し読め、読むだけでなく時に立ち止まって考えよ、
本に線を引いたりメモしたりして刻みつけよ、
実践できているかどうか定期的に自省してチェックせよ。

強みとやりたいこと

計画的偶発性理論（Planned Happenstance Theory）は、心理学者のジョン・D・克蘭ボルツ教授によって1999年に発表されたキャリア理論。克蘭ボルツ教授がビジネスパーソンとして成功した人のキャリアを調査したところ、そのターニングポイントの8割が、本人の予想しない偶然の出来事によるものだったそう。

計画的偶発性理論では、成功するキャリアを築くために、偶発の出来事が起こるのを待つのではなく、みずから引き起こすべく行動することがポイント。具体的には、以下の5つの行動特性を持つ人にチャンスが訪れやすいと考えられている。

<計画的偶発性を起こす行動特性>

- 1 好奇心（Curiosity）：新しいことに興味を持ち続ける
- 2 持続性（Persistence）：失敗してもあきらめずに努力する
- 3 楽観性（Optimism）：何事もポジティブに考える
- 4 柔軟性（Flexibility）：こだわりすぎずに柔軟な姿勢をとる
- 5 冒険心（Risk Taking）：結果がわからなくても挑戦する

自分にとって大事なものの

<p>目的・目標達成のための 期日目標&ルーティン</p>	<p>コア ビジョン</p>	<p>作りたい世界</p>	<p>コア ロール</p>	<p>力を発揮する領域を 決定 ■人に影響を与える 人 ■クリエイター</p>	<p>コア ビリーフ</p>	<p>行動を加速orストップ ■人の可能性、多様 性を好む ■中庸(より高次元) がベスト ■対等と自立</p>	<p>コア バリュー</p>	<p>エネルギーの出力、 効率 ■大量の情報 +自分フィルター +創意工夫 =オリジナル作品</p>
<p>究極 目標</p>		<p>総合 目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ■自由(経済、時間、精神) ■物心両面での家族・関係者の幸せ ■介護現場をよくする研究深化 	<p>座右 の銘</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■私は運がいい(松下幸之助) ■ステイ・ハングリー(スティーブ・ジョブズ) ■ノブレス・オブリージュ(仏ことわざ) ■我以外みな我が師也(吉川英治) ■バランス感覚、サービス精神、他者視点 ■一人の考えはたかがしれている、たかが一人されど一人 ■礼節 ■創意工夫(無尽蔵) ■自責 ■仲間 ■上機嫌 ■より深くより豊かに ■時間軸 ■責任感と情報 ■一貫性と柔軟さ ■仮説と検証 ■より高次元の整理整頓 ■好きな人の数とその人の器の大きさ ■積み重ね ■真面目、素直、一生懸命 ■それでもなお・・・ ■どんな時も・・・ ■計画が自由を作る ■仕事の報酬は仕事 ■一生懸命やるから仕事は楽しくなる ■過ぎれば、毒 ■楽をすると無能になる ■仕事の報酬は仕事 				

自分の強みとは？

職人	<ul style="list-style-type: none"> ■ものづくり ■完璧主義、妥協× ■美学、こだわり ■筋通す ■コツコツ ■人間関係疎い ■細かさ、正確さ ■オリジナル 	商売人	<ul style="list-style-type: none"> ■ビジネスに結びつける ■稼ぐ ■お金=エネルギーと思う ■美学持つと尊敬される 	趣味 楽しみ		社会 貢献		仲間	
教育者	<ul style="list-style-type: none"> ■導く、教える ■上手に教える ■人間性含め教える ■成長、与えるに関心がある 	裁判官	<ul style="list-style-type: none"> ■公正な判断 ■冷静 ■知性を重んじる ■感情のバランスがとれている ■もめごとの処理上手 ■愛が伴うとOK ■人を見なくなると× 	講演家	<ul style="list-style-type: none"> ■話すことが上手 ■言葉を巧みに使う ■楽しませる、勇気づける ■伝える ■真実の響きがする ■人と人をつなぐ ■エネルギーなくなると× 	仕事 作品		経済 お金 モノ	
革命家	<ul style="list-style-type: none"> ■現状に不満 ■破壊 ■驚くような新しい視点 ■指導者 ■人間関係は苦手 ■リーダーは不向き ■次のステージを作ってくれる仲間がいる 	アーティスト	<ul style="list-style-type: none"> ■芸術が生きる種 ■感性 ■自分のスタイルがある ■神経質 ■人を見下す 	健康 体力		家族		スキル 教養	

自分の強みとは？

年齢	西暦	節目	計画
0	1977	誕生	
1	1978		
2	1979		
3	1980		
4	1981		
5	1982		
6	1983		
7	1984		
8	1985		
9	1986		
10	1987		
11	1988		
12	1989		
13	1990		
14	1991		
15	1992		
16	1993		
17	1994		
18	1995		
19	1996		
20	1997	成人	
21	1998		
22	1999		
23	2000		
24	2001		
25	2002		
26	2003		
27	2004		
28	2005		
29	2006		
30	2007		
31	2008		
32	2009		
33	2010		
34	2011		
35	2012		
36	2013		
37	2014		
38	2015	開業	
39	2016		
40	2017		

41	2018		
42	2019		
43	2020		
44	2021		
45	2022		
46	2023		
47	2024		
48	2025		
49	2026		
50	2027		
51	2028		
52	2029		
53	2030		
54	2031		
55	2032		
56	2033		
57	2034		
58	2035		
59	2036		
60	2037	還暦	
61	2038		
62	2039		
63	2040		
64	2041		
65	2042		
66	2043		
67	2044		
68	2045		
69	2046		
70	2047		
71	2048		
72	2049		
73	2050		
74	2051		
75	2052		
76	2053		
77	2054		
78	2055		
79	2056		
80	2057		

81	2058		
82	2059		
83	2060		
84	2061		
85	2062		
86	2063		
87	2064		
88	2065		
89	2066		
90	2067		
91	2068		
92	2069		
93	2070		
94	2071		
95	2072		
96	2073		
97	2074		
98	2075		
99	2076		
100	2077		
101	2078		
102	2079		
103	2080		
104	2081		
105	2082		
106	2083		
107	2084		
108	2085		
109	2086		
110	2087		
111	2088		
112	2089		
113	2090		
114	2091		
115	2092		
116	2093		
117	2094		
118	2095		
119	2096		
120	2097	天寿？	

ヒント になれば . . .

■本田健「40代にしておきたい17のこと」

1. できること、できないことを見分ける（理想と現実の狭間にいる「微妙な年代」）
2. 自分史を書いてみる
3. 60代、70代のメンターに教えを請う
4. 先立つ後悔を今しておく。
5. 健康と時間を資産だと考える
6. お金とどうつき合うか決める
7. ノーと言える勇気をもつ
8. 世界に自分が何を残せるかを考える
9. 自分のサンクチュアリをもつ（「サンクチュアリ」は聖なる場所）
10. 家族とつながる最後の10年を大切にする
11. パートナーシップと向き合う
12. 新しいことに挑戦する
13. 現在の人生の中にある祝福を数える感謝する習慣
14. 手が届く夢をかなえる
15. 絶対にあきらめない / 16. 正しいことよりも楽しいことを選択する
17. 人生の意味を見出す

仕事とは(組織でもフリーでも)

- ・頼まれごとは試されごと
- ・人ができないこと、やりたがらないこと、少なくともPCにはできないこと
- ・やらされ感も選択可能？
- ・やるべきこと（役割）とやりたいことのバランス
- ・一生懸命やるから仕事は楽しくなる
- ・全ての仕事（ビジネス）は、現状→理想
- ・仕事ができる人は具体的、数字は具体化の究極の一つ
- ・短期と長期の両方で考える、計画が自由を作る
- ・他者目線（お客さん、社外、社内）、自責
- ・伝える力＝お願いする力
- ・100 - 1 はゼロの考え方
- ・仕事の精度について、お金、ルール、トラブルに関することは100%！
調べる、考える、教えるは60%程度を目指す
- ・ワークライフバランスは上級者向け

独立・事業化と自信

■独立・事業化について

- ・自由だが不安も大きいもの
- ・何かが売れないと継続できない（サービス、作る、売る）
- ・自分自身が最初のお客様？
- ・家族がいるからできない！？

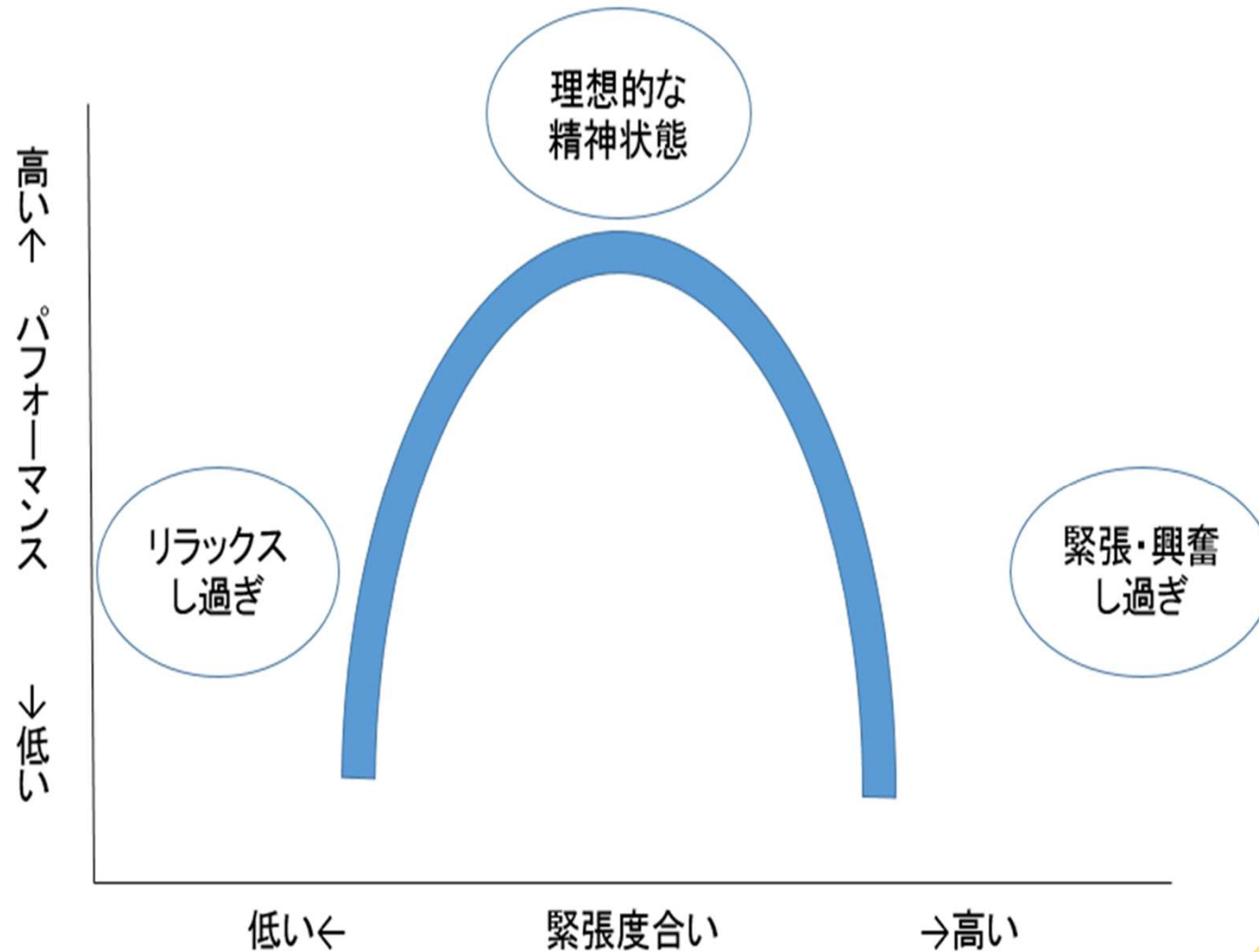
■自信はどうやってつける？

- ・過去の蓄積、経験した量、考えてきた量
- ・異常値を経験する
- ・うまくいくと思っている、根拠ない自信、根拠なくてもOK
→ただ、実績等の根拠があれば生かす、できるだけ作る
- ・値決めは自己イメージでもある
- ・ワールドカップ、絶対無理と言われていたが…、一度できると当たり前になる
メジャーリーグも

学びとモチベーション

- ・ センスは量と考える
- ・ お金をかける、しかも高額（以前は時間をかけて無料版を探していたが…）
→ただし、ある意味ラクをしている、という自覚も必要
- ・ 他分野からも、質が低いものからも、ブリッジングする！
- ・ 失敗は最強のインプット、日常そのものがトレーニング
- ・ 情報力、質問・思考・分析力、具体と抽象の往復、アウトプットもセットで
- ・ 知っている人を知っていることも価値
- ・ 真剣であっても、凝り固まってはいけない
- ・ 大人の学びは贅沢！（科目も先生も選べる！）
- ・ 未来がモチベーションの源泉
- ・ 理由が明確だとエネルギーが生まれる
- ・ できそう！と思えるとモチベーションが上がって行動できる、キープできる
- ・ 人を巻き込む仕組みにして、感情や意思に頼らないように
- ・ マニュアル化して記憶やスキルに頼らないように
- ・ 手帳等は夢を持ち歩くイメージ、時間管理ではなく目的・目標の管理

モチベーションアップについて



個人としてのキャリアを考える

本コースは、事業経営実践塾と表裏一体として作った

事業経営実践塾がコンサルティング内容をお話したものとするなら、
本コースは、**自分自身の仕事論であり人生観**を前面に出した内容

- ・ 仕事、生き方についての基本的な考え方
- ・ キャリアについて
- ・ 独立、事業化について
- ・ 自信をどうやってつけるかについて
- ・ 学び方、モチベーションについて

仕事論・人生観についての**コンセプトとノウハウ**をお話します

個人キャリアコース(全5 回)

■10月26日 (月) 14:00 – 16:00

今回「**プレ講座**」

■11月27日 (金) 13:30 – 17:00

第1回「**総論・考え方編**」

■12月26日 (土) 13:30 – 17:00

第2回「**副業のコンプライアンス (仮題)**」

■1月29日 (金) 13:30 – 17:00

第3回「**副業で成長する (出版、オンライン発信、研修講師等)**」

■2月26日 (金) 13:30 – 17:00

第4回「**組織人として生きる (専門職、マネジメント、経営の中枢)**」

■3月26日 (金) 13:30 – 17:00

第5回「**独立、事業化そして組織化**」 & 「**全5回のまとめ**」

天晴れ介護サービスのホームページ（「天晴れ介護」で検索）より
11月よりお申込み、受付を開始します！（第1回ならOKです）

➤単発でのご受講が可能です。

➤全5回コースをご受講の場合は約1回分お安くなります。

講演・コンサルティング実績と主なテーマ

- 保健・医療・福祉サービス研究会「小規模多機能の完全理解と開設運営ノウハウ習得講座全6回コース」「介護支援専門員の理論と実務完全マスター全6回コース」
- WJUI監査法人「改正社会福祉法セミナー」
- C-MAS介護事業経営研究会「小規模多機能の管理運営」「介護事業所の営業」
- 日総研出版「ケアマネジメント業務の実践力&指導力セミナー全3回」「管理者育成全6回コース」
- 関西看護出版「介護現場の虐待防止の具体策」「ケアマネジャー受験対策合宿講座」
- TKC全国会「小規模多機能と看護小規模多機能の経営実態」
- アドバンス経営「稼働率アップ!10の秘訣セミナー」
- 株式会社日本経営「小規模多機能の管理運営」
- 地域密着ケア・地域包括ケア全国研修会「介護事業所の虐待防止」
- ビズアップ総研「ケアプラン立案の方程式」
- 福祉と介護研究会35「ケアプラン立案の方程式」
- 雲母書房「介護現場の虐待防止の具体策」
- 倶楽部くればす「介護現場をよくする話」
- リコージャパン「人を活かす介護施設の人事制度とキャリアパス構築」
- 東海医療科学専門学校 作業療法科「日常生活活動学全7回コース」
- 福祉の資格の学校キャリアアップ「ケアマネ受験対策講座」「スキルアップセミナー(毎月)」
- 全国有料老人ホーム協会「ケアプラン立案の方程式」
- 愛知県一宮市ケアマネT「介護保険改正の動向」
- 福島県福島市介護支援専門員連絡協議会「ケアプラン立案の方程式」
- 静岡県掛川市介護支援専門員連絡協議会「困難が介護観を深くする!」
- 岐阜県グループホーム協会「介護現場の虐待防止の具体策」「権利擁護全3回」
- 三重県社会福祉士会「介護現場の権利擁護」
- 三重県介護支援専門員協会桑員支部「介護予防ケアプラン」
- 三重県介護支援専門員協会三河支部「ケアプラン立案の方程式」
- 街かどケア滋賀ネット「介護事業所の管理運営」
- 広島県尾道市介護支援専門員連絡協議会「指導者のためのケアプラン立案の方程式」
- 島根県浜田地区広域行政組合「ケアマネジメントの虐待防止力!」
- 鳥取県小規模多機能型居宅介護事業所連絡会「地域包括ケアにおける小規模多機能の役割」
- 鳥取県鳥取市「ケアプラン立案の方程式」
- 愛媛県松山市社会福祉協議会「ケアプラン立案の方程式」
- 愛媛県社会福祉協議会「個別ケアの具体策」
- 四国ブロックヘルパー研修会「介護事業所の管理・運営」
- 香川県グループホーム・小規模多機能連絡協議会「介護事業所の虐待防止の具体策」
- 北海道の社会福祉法人「介護職の魅力と責任 再発見講座」
- 北海道の医療法人「小規模多機能の開設支援」
- 青森県の社会福祉法人「小規模多機能の管理運営」
- 福島県のNPO法人「ケアプラン立案の方程式」
- 福島県の社会福祉法人「経営幹部・管理者・ケアマネ育成」「法令遵守」「マニュアル作成支援」
- 新潟県の社会福祉法人「ケアマネジメント全3回コース」
- 東京都の株式会社「小規模多機能の営業・稼働率向上」
- 愛知県の社会福祉法人「マニュアル作成支援」
- 愛知県の社会福祉法人「小規模多機能の管理運営全3回コース」
- 愛知県の医療法人「契約書、重要事項説明書の見直し」
- 愛知県のNPO法人「介護事業所の管理運営」
- 愛知県の株式会社「介護事業所の管理」「家族・地域との連携」
- 愛知県の株式会社「介護職の基本姿勢」
- 愛知県の医療法人「月3回の介護塾(管理職、ケアマネ、介護職向け)」
- 岐阜県の医療法人「小規模多機能の営業・稼働率向上」
- 三重県のNPO法人「サービス提供責任者の業務」
- 滋賀県の社会福祉法人「介護事業所の管理運営全2回」
- 滋賀県のNPO法人「ケアマネジャー受験対策講座」
- 山口県の医療法人「小規模多機能の管理運営」
- 鹿児島県のNPO法人「介護事業所の管理運営」
- 宮崎県の株式会社「小規模多機能の開設支援」

著書・雑誌連載



天晴れ介護サービスのオンライン企画

1. 現場力強化シリーズ（管理者向け、ケアマネ向け、新人向けなど）
2. 経営力強化シリーズ（事業経営実践塾等）
3. 法定研修シリーズ（身体拘束、虐待、個人情報等）
4. ニュースまとめ（月1回のマンスリージャーナル、facebookライブ）
5. ビジネススキル（社会人として身につけておきたい基本）
6. マニュアル・データシリーズ（経営力向上に資するマニュアルやデータ）
7. テーマ別グループコンサルティング（5人限定）
8. 個別相談会（無料、月5名程度）
9. セミナーダイジェスト（facebookライブにて）
10. 対談シリーズ（facebookライブにて）

➤ 1回2時間程度

➤ 顔出し・名前出しなし！

➤ セミナー終了後に「動画」と「資料」を

お送りしますので、当日都合が悪い方もご受講頂けます

➤ 法人内研修にもご活用頂けます



11月のオンライン企画（詳細はHPより）

➤11月7日（土）

10：00～12：00 小規模多機能セミナー（第5回）家族支援／地域連携／個別ケア

19：30～21：30 ケアマネジャー向けセミナー（第7回）基本報酬・加算・減算

➤11月14日（土）

21：00～22：00 facebookライブ（10月のzoomセミナーダイジェスト）

※職場をよくする対話型リーダーシップ実践会限定

➤11月21日（土）

10：00～16：00 zoom無料相談会（お一人様30分）5枠

21：00～22：00 facebookライブ（マンスリー・ジャーナル11月号）

➤11月27日（金）

13：30～17：00 医療・介護・福祉業界で「個人」としてのキャリアを考えるシリーズ

➤11月29日（日）

10：00～12：00 管理職向けセミナー（第7回）不適切ケアと虐待防止

14：00～16：00 介護現場をよくするマニュアルシリーズ（CMアセスメント編）

19：30～21：30 法定研修シリーズセミナー（第5回）認知症ケア③BPSDのケア

12月のオンライン企画（詳細はHPより）

➤12月7日（月）

21：00～22：00 facebookライブ（11月のzoomセミナーダイジェスト）

※職場をよくする対話型リーダーシップ実践会限定

➤12月12日（土）

10：00～12：00 小規模多機能セミナー（第6回）サ高住併設／サテライト／共生型

14：00～16：00 コロナ対策マニュアル「介護現場編」改訂版

19：30～21：30 ケアマネジャー向け（第8回）必要書類整備が標準となる仕組み

➤12月26日（土）

10：00～12：00 管理職向けセミナー（第8回）身体拘束防止

13：30～17：00 医療・介護・福祉業界で「個人」としてのキャリア第2回

19：30～21：30 介護現場をよくするマニュアルシリーズ（CMケアプラン編）

➤12月28日（月）

10：00～16：00 zoom無料相談会（お一人様30分）5枠

21：00～22：00 facebookライブ（マンスリー・ジャーナル12月号）

個人としてのキャリアを考える

ご清聴ありがとうございました！



天晴れ介護サービス総合教育研究所

代表 榊原宏昌